

2026 年 9 月 10 日

株式会社フィード

株式会社フィード、京都最古の花街にて、建築家・隈研吾氏や 幻冬舎・見城徹氏をはじめ、世界を代表する巨匠・文化人と共に 「THE SILENCE - Furnished by ARMANI/CASA」地鎮祭を開催

「THE TIMELESS CONDOMINIUM」プロジェクト第一弾

京都・上七軒にて、日本の歴史と文化を未来へ継承する”総合芸術としての邸宅”着工へ

土地と住空間に革新的な価値をもたらす「コンセプトブランディングデベロッパー」の株式会社フィード（東京都港区 / 代表取締役 中村建治、以下フィード）は、日本に宿る本質的な価値を、“邸宅”として百年後の世界へと紡ぐ「THE TIMELESS CONDOMINIUM」プロジェクトを推進しています。今回は、その第一弾となる「THE SILENCE - Furnished by ARMANI/CASA」の着工にあたり、舞台となる京都最古の花街・上七軒の「旧 長谷川邸」にて、9 月 10 日（木）に地鎮祭を執り行いましたことをご報告いたします。北野天満宮 宮司様の斎行のもと、本プロジェクトデザインスーパーバイザーの建築家・隈研吾氏、プロジェクトスーパーバイザーの幻冬舎代表取締役社長・見城徹氏、本プロジェクトを牽引する参画者の皆様、そして京都芸術大学学長・佐藤卓氏をはじめとしたご来賓の皆様や各関係者の方々と共に、工事の安全、地域の繁栄、本プロジェクトの成功による日本の伝統文化・芸術文化の継承成就を祈願いたしました。



■ご挨拶

株式会社フィード 代表取締役社長 中村建治

この度、「THE TIMELESS CONDOMINIUM プロジェクト」第一弾となります、「THE SILENCE - Furnished by ARMANI/CASA」地鎮祭を無事に執り行うことができましたのは、本日までお支えくださいました皆様のおかげでございます。この場をお借りして、深く感謝申し上げます。私たちが京都・上七軒、旧 長谷川邸という場所で創り上げたいのは、世界最高峰の匠のもとで、建築、庭園、茶、意匠、彫刻、工芸がひとつになる「総合芸術としての邸宅」です。工事期間中、近隣の皆様にはご迷惑をおかけしますが、最大限の配慮を重ねて進めてまいりますので、何卒見守っていただけますようお願い申し上げます。

■「THE TIMELESS CONDOMINIUM」プロジェクトについて

<https://www.instagram.com/timelesscondominium>

「THE TIMELESS CONDOMINIUM」は、日本の宝である歴史、伝統文化、美意識などを世界に向けて発信し、未来へ継承する“文化資産としての邸宅”を創出するプロジェクトです。建築や空間に宿る日本独自の精神性を国内外へ発信するとともに、時代を超えて受け継がれ、百年後にも評価される価値として未来へ継承することを目指します。

第一弾の「THE SILENCE - Furnished by ARMANI/CASA」は、日本の芸能文化が発祥した地と言われる京都・上七軒に位置し、明治中期から平成後期までお茶屋として使われていた築200余年の「旧 長谷川邸」を舞台に、建築、庭園、茶、意匠、彫刻、工芸など、日本の歴史と文化を、“邸宅”という一つの姿へ再興します。世界的建築家の隈研吾氏をはじめ、世界最古の企業である「金剛組」、数寄屋建築の棟梁である「中村外二工務店」、日本最高峰の作庭家・小川治兵衛の系譜を受け継ぐ「御庭植治」、人間国宝に最も近い仏師として知られる江里康慧氏など、日本建築と空間文化を支えてきた最高峰の巨匠たちが結集。設えには「アルマーニ/カーザ」を迎え、東洋と西洋の美意識が融合する、かつてないラグジュアリー空間を創出します。



〈「THE SILENCE - Furnished by ARMANI/CASA」 参画者〉

- ・隈研吾氏（デザインスーパーバイザー）
- ・見城徹氏（プロジェクトスーパーバイザー）
- ・金剛組（堂宮大工）
- ・中村外二工務店（茶室施工）
- ・御庭植治（作庭）
- ・アルマーニ/カーザ（家具/アクセサリー）
- ・江里康慧氏（大仏師）
- ・江里朋子氏（截金師）
- ・裕人礫翔氏（箔工芸作家・アーティスト）
- ・伊藤東凌氏（禅僧・マインドフルネススーパーバイザー）
- ・和泉守兼定（日本刀）

■「THE SILENCE - Furnished by ARMANI/CASA」物件概要

- ・所在地：〒602-8381 京都府京都市上京区真盛町 698
- ・交通：京福電気鉄道「北野白梅町駅」から徒歩約 11 分
- ・敷地面積：256.95 m²
- ・建築面積：155.00 m²（計画予定）
- ・延床面積：284.26 m²（計画予定）
- ・建物用途：セカンドハウス、ホテルコンドミニアム
- ・着工時期：2026 年 9 月 10 日
- ・竣工時期：2028 年春夏（予定）
- ・デザイン監修：隈研吾建築都市設計事務所
- ・施工：株式会社金剛組
- ・茶室施工：中村外二工務店
- ・作庭：御庭植治株式会社
- ・家具/アクセサリ：アルマーニ/カーザ
- ・設計監理：株式会社アトリエ・ブリコラージュ
- ・事業主：株式会社フィード

■株式会社フィードについて

2007 年に美容分野に従事した会社として設立し、2011 年の東日本大震災を契機に不動産事業へ業態転換。首都圏のシングル層に向けた実需用コンパクトマンションの需要を開拓した後、「コンセプトブランディングデベロッパー」という言葉を標榜し、世界的ブランドとの連携によるマンション開発を次々と実現。10 年間で累計 2000 戸を超える分譲マンションを販売した実績を持ち、日本市場における「ブランデッドレジデンス」の先駆的企業として日々邁進している。

■エグゼクティブ・プロデューサー 中村建治について

1972 年生まれ、京都府出身。数々の BtoC 営業でトップセールスの座を獲得し、2007 年に株式会社フィードを設立、代表取締役役に就任。「既存マーケットの内側で勝負するのではなく、自らの努力と創造力で新たな需要・新たなマーケットを切り拓く」というビジネス持論のもと、不動産業界において前例のない発想でさまざまな挑戦を続けている。「THE TIMELESS CONDOMINIUM」プロジェクトでは、世界最高峰の匠とともに、100 年後の世界へ受け継がれる文化資産の創出を目指す。著書『営業道 人間力を磨き、自らの市場価値を高める極意』（幻冬舎刊）は、ビジネス書として異例のセールスを記録。

